

令和4年度 難病セミナー（保健師コース・講演会）プログラム

- ◆ 日時：令和4年12月15日（木曜日）
【保健師コース】午前9時30分から正午まで
【講演会】午後2時から午後4時まで
- ◆ 開催方法：Microsoftチームスによるオンライン配信
・保健師コースはカメラ、マイクをご準備ください。
・セミナー資料は、各自でダウンロードが必要です。令和4年12月13日（予定）に、申込時にご入力いただいた連絡先メールアドレス宛にダウンロードURLとセミナー参加用URLを送付いたします。 ※S0000311@section.metro.tokyo.jpからメールを送信します。
- ◆ 申込期間：11月21日（月曜日）まで 東京都電子申請・届出サービスでお申し込みください。

【保健師コース】保健活動経験の浅い保健師向けの内容です。

保健師経験おおよそ5年未満の
保健師対象 定員20名

時間	科目	概要	講師
9:30～10:30	1 難病保健活動の実際	東京都保健所での豊富な実践経験から、個別事例を含めた難病保健活動の実際についてお話いただきます。	元東京都保健師 課長代理 吉原 恭子氏
10:30～10:55	2 ご家族からのメッセージ	ALS患者様のご家族としての経験から、保健師の支援で助かったことや保健師に期待する事などについてお話いただきます。	日本ALS協会 東京都支部事務局長 東京都難病ピア相談室ピア相談員（ALS担当） 青木 良浩氏
10:55～11:35	3 意見交換等	難病保健活動についてグループワークもしくは意見交換等を行います。	元東京都保健師 課長代理 吉原 恭子氏 東京都福祉保健局保健政策部疾病対策課 在宅難病事業調整担当 佐藤 文
11:35～12:00	4 東京都の在宅難病患者支援事業、在宅人工呼吸器使用者の災害対策	保健師が利用することの多い在宅難病患者支援事業の紹介と、災害対策基本法をふまえた在宅人工呼吸器使用者の災害対策について	東京都福祉保健局保健政策部疾病対策課 在宅難病事業調整担当 佐藤 文

<保健師コース 申込URL・スマートフォン用QRコード>

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?acs=r4seminar3>



【講演会】在宅人工呼吸器使用者の災害対策を考える

行政機関職員対象

時間	科目	概要	講師
14:00～14:30	1 東京都の在宅人工呼吸器使用者災害対策の取組について	在宅人工呼吸器使用者災害時支援指針等、災害時個別支援計画作成の推進の取組や関連する事業等について御紹介します。	福祉保健局保健政策部疾病対策課 在宅難病事業担当 課長代理 矢島 寛希
14:30～15:15	2 自治体の取組報告	○江戸川区：人工呼吸器使用者災害時個別支援計画と個別避難計画の連動（仮） ○川崎市：人工呼吸器使用者の災害対策～個別支援計画作成から人工呼吸器を装着している医療的ケア児・者への発災時の電源確保事業まで～（仮）	○江戸川区健康部保健予防課医療給付係 主査 山本 寛之氏 ○川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室 専門支援担当 佐々木 瑞穂氏
15:15～16:00	3 人工呼吸器使用児・者に対する災害時の支援を考える～専門医療機関の立場から～	人工呼吸器使用児・者の災害対策の現状と課題について、専門医療機関の立場からお話いただきます。	国立研究開発法人国立成育医療研究センター 総合診療部 在宅診療科 部長 医療連携・患者支援センター在宅医療支援室 室長 中村 知夫先生

<講演会 申込URL・スマートフォン用QRコード>

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?acs=r4seminar4>

